

事業番号	14 08 15	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	学校・家庭・地域全体で取り組む食育推進事業			担当課	部局	教育委員会
					課・室	保健厚生課
<参考>	プロジェクト	4 健康づくり・医療充実プロジェクト		E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 3 豊かな心と健やかな身体の育成		実施期間	H19 ~	

1 事業の概要

目指す姿	学校における食育の中核となる栄養教諭の配置を進めるとともに、研修等を実施して資質の向上を図る等食育の実践を支援することにより、学校教育活動全体での計画的な食育を推進し、児童生徒の健全な食生活の実現を目指す。	
現状	<p>○子どもたちの食生活の状況・毎日朝食を食べる児童生徒の割合 H22:(小6 90.0%、中3 85.5%) → H23:(小6 91.5%、中3 86.7%) 朝食を毎日食べる児童生徒の割合は増加傾向にあるものの、食事内容の脆弱さがみられる等、依然として改善が必要な状況にある。</p> <p>○学校における食育推進・学校給食における地場産物の活用率(食材ベース) H22:(38.8%) → H23:(42.3%)</p>	
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 教育公務員特例法第22条、食育基本法、学校給食法、長野県食育推進計画 子どもたちへの食育は、本県の未来を担う人づくりに必要不可欠な事業であるため、県が主体的に取り組んでいく必要がある。

事業内容	① 成果目標(H24)					
	<input type="checkbox"/> 毎日朝食を食べる児童生徒の割合 小6:90.5% 中3:87.6% (県食育推進計画達成指標) <input type="checkbox"/> 計画的に食育を進めている小・中学校の割合:100% (県中期総合計画・県食育推進計画達成指標)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
	栄養教諭に対する研修の実施	直接	新規採用研修(年6回)現任研修(年1回)実施 国主催研修会(つくば市)3名派遣 全国大会2名派遣	734	733	409
	児童生徒の食に関する実態調査	直接	-	-	-	165
	合計			734	733	574

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	877	675	734	574
	補正予算				
	合計(A)	877	675	734	574
	国庫支出金				
	県債				
	その他()				
	一般財源	877	675	734	574
	決算額(B)	716	601	733	
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.25	0.25	0.30
	概算人件費(C)	2,495	2,065	2,065	2,477
	概算事業費(B(A)+C)	3,211	2,666	2,798	2,477

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
毎日朝食を食べる児童生徒の割合	小6 91.5% 中3 86.7%	小6 90.5% 中3 87.6%	小6 91.2% 中3 85.1%	未達成	現状より高い割合にする。
計画的に食育を進めている小・中学校の割合	93.7%	100%	100%	達成	-

目標に対する成果の状況	・全ての小・中学校で「食に関する指導計画」を作成し、「計画的に食育を進めている小・中学校の割合」は目標の100%を達成した。 ・「朝食を毎日食べる児童生徒の割合」に増加がみられ、小6については平成24年度の目標値としていた91.2%を前年度に達成したが、学年が上がると欠食する割合が増加する傾向にあり、中3については未達成となった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・児童生徒の食生活は、朝食を欠食している児童生徒が1割程度いるほか、朝食の栄養バランスが不十分であるなど依然として改善が必要な状況にあるため、今後もより多くの児童生徒が栄養教諭の専門性を活かした食に関する指導を受けられるよう、引き続き栄養教諭の配置を進め、学校教育活動全体での食育を推進していく。 ・児童生徒の実態にあわせた食育を推進するため、「児童生徒の食に関する実態調査」を実施し、食生活等の課題を明らかにすることにより、学校における食に関する指導の充実を図る。
---------------------	---